

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 トレイダーズホールディングス株式会社  
 コード番号 8704 URL <http://www.tradershd.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 金丸 勲  
 (氏名) 新妻 正幸

TEL 03-4330-4700

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	742	10.5	740	10.5	△13	—	△21	—	△29	—
25年3月期第1四半期	672	△17.5	670	△17.4	31	—	3	—	21	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △27百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 18百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△66.50	—
25年3月期第1四半期	49.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	14,013	632	4.5
25年3月期	13,645	664	4.8

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 632百万円 25年3月期 660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	—
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 平成26年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200	15.9	310	8.8	270	24.5	230	0.4	517.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	444,358 株	25年3月期	444,358 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	144 株	25年3月期	144 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	444,214 株	25年3月期1Q	444,214 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年6月30日)におけるわが国経済は、安倍新政権の積極的な経済・金融政策に対する期待感から円安・株高が進行し、企業収益は製造業や輸出企業を中心に改善し、景気は着実に持ち直しの兆しを見せていますが、一方、海外においては、欧州債務問題の長期化、米国の歳出強制削減の影響、中国経済の減速懸念等、依然として先行き不透明な状況が続きました。

外国為替市場におきましては、当第1四半期連結累計期間は非常に値動きの激しい相場展開が続きました。期首に1米ドル=94円台、1ユーロ=119円台で始まった取引は、平成25年4月4日に日本銀行の黒田東彦新総裁が発表した「異次元金融緩和策」を受けて円安傾向が加速し、5月22日には1米ドル=103円台後半、1ユーロ=134円台前半まで円安が進みました。しかし、5月23日には、これまでの一方向に傾いた過熱相場の反動修正に加え、前日の米国における金融緩和策の出口戦略に関するバーナンキFRB議長の発言により、日経平均株価が前日比1,143円の大幅安になるとともに、外国為替が円高方向に大きく反転し、6月中旬には1米ドル=93円台後半(6月13日)、1ユーロ=125円台前半(6月14日)をつけた後、再度円安に振れ、当第1四半期末は、1米ドル=99円12銭、1ユーロ=128円94銭で取引を終了しました。

このような市場環境のもと、当社グループは、子会社トレーダーズ証券株式会社(以下「トレーダーズ証券」といいます。)において、『みんなのFX』(外国為替証拠金取引)及び『みんなのバイナリー』(外国為替オプション取引)を主軸事業として収益の拡大を図ってまいりました。当第1四半期連結累計期間における外国為替市場が値動きの激しい展開となったことから、同期間における顧客との取引量は過去最高を記録しましたが、平成25年6月に入り外国為替市場が大きく乱高下を繰り返す中で、カバー先のカウンターパーティーからの提示レートが不安定となり売買スプレッドが広がる一方、対顧客には低スプレッドでのレート提示を最大限続けたため、トレーディング収益を確保しにくい状況が続き、営業収益は前年同期を70,335千円上回る742,645千円(前年同期比10.5%増)にとどまりました。

一方、販売費及び一般管理費は、今秋に予定する新サービス提供に係る準備費用及び外国為替取引事業の収益増加に伴うシステム費用の増加等により、前年同期を115,259千円上回る753,960千円(前年同期比18.0%増)の計上となった結果、営業損益は13,059千円の損失となりました。

また、営業外収益は為替差益3,222千円の計上により3,852千円、営業外費用は支払利息12,114千円の計上により12,481千円となったため、経常損益は21,689千円の損失となりました。

特別利益は、金融商品取引責任準備金戻入29,449千円を計上するなどにより34,005千円となりました。一方、特別損失は、当第1四半期において、東京金融取引所が提供する取引所為替証拠金取引の自社サービスである『みんなの365』の取扱い終了を決定したため、41,090千円を事業整理損として計上しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間は、29,540千円の四半期純損失を計上しました。

なお、外国為替取引事業の当四半期末における顧客口座数、預り資産は以下のとおりとなりました。

外国為替取引事業 顧客口座数 236,764口座 預り資産 13,600,053千円

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して367,687千円増加し、14,013,131千円となりました。これは主に、『みんなの365』取扱い終了の決定に伴い顧客からの受入証拠金が減少したため、東京金融取引所に直接預託する差入証拠金が119,353千円減少したものの、『みんなのFX』及び『みんなのバイナリー』に係る分別金信託額が増加したため、預託金が555,000千円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末と比較して399,714千円増加し、13,380,519千円となりました。これは主に、短期借入金及び長期借入金の返済により、それぞれ34,991千円、10,797千円減少したものの、外国為替受入証拠金が『みんなの365』取扱い終了の決定に伴う減少以上に『みんなのFX』及び『みんなのバイナリー』に係る増加が寄与したため、510,965千円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して32,027千円減少し、632,612千円となりました。これは主に、当第1四半期連結累計期間の四半期純損失が29,540千円となったことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月14日に公表いたしました平成26年3月期通期連結業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結累計期間において、トレーダーズフィナンシャルテクノロジー株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	444,573	430,018
預託金	11,466,000	12,021,000
顧客分別金信託	11,464,000	12,016,000
その他の預託金	2,000	5,000
トレーディング商品	—	1,835
短期差入保証金	992,729	822,842
外国為替差入証拠金	987,729	817,842
その他の差入保証金	5,000	5,000
その他	127,026	70,479
貸倒引当金	△0	△0
流動資産計	13,030,329	13,346,174
固定資産		
有形固定資産	148,821	183,476
建物(純額)	21,136	26,202
工具、器具及び備品(純額)	24,136	21,160
車両運搬具(純額)	2,017	1,765
リース資産(純額)	101,531	134,348
無形固定資産	161,240	151,019
ソフトウェア	37,669	10,449
その他	123,571	140,569
投資その他の資産	305,052	332,462
投資有価証券	227,667	259,930
長期立替金	526,802	523,996
その他	73,424	65,693
貸倒引当金	△522,842	△517,157
固定資産計	615,115	666,957
資産合計	13,645,444	14,013,131
<b>負債の部</b>		
流動負債		
トレーディング商品	78,172	60,349
預り金	10,615	9,426
顧客からの預り金	1,111	180
その他の預り金	9,503	9,246
受入保証金	11,874,851	12,385,817
外国為替受入証拠金	11,874,851	12,385,817
短期借入金	520,967	485,976
リース債務	46,304	59,909
未払法人税等	8,390	3,657
その他	168,083	127,483
流動負債計	12,707,385	13,132,621
固定負債		
長期借入金	154,533	143,735
リース債務	65,411	79,337
退職給付引当金	13,476	13,677
その他	7,633	8,232
固定負債計	241,055	244,983

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	32,364	2,914
特別法上の準備金計	32,364	2,914
負債合計	12,980,805	13,380,519
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,020,186	3,020,186
資本剰余金	2,287,078	2,287,078
利益剰余金	△4,686,651	△4,716,192
自己株式	△3,148	△3,148
株主資本合計	617,465	587,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,617	44,688
その他の包括利益累計額合計	42,617	44,688
新株予約権	4,556	—
純資産合計	664,639	632,612
負債・純資産合計	13,645,444	14,013,131

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業収益		
受入手数料	15,086	36,590
トレーディング損益	655,710	704,889
金融収益	1,028	1,165
その他	484	—
営業収益計	672,310	742,645
金融費用	1,745	1,745
純営業収益	670,565	740,900
販売費及び一般管理費		
取引関係費	186,590	190,511
人件費	165,095	183,139
不動産関係費	255,485	322,015
事務費	3,063	9,327
減価償却費	12,962	24,646
租税公課	7,505	7,322
その他	7,997	16,997
販売費及び一般管理費合計	638,700	753,960
営業利益又は営業損失(△)	31,864	△13,059
営業外収益		
受取利息及び配当金	71	332
為替差益	—	3,222
還付加算金	378	288
受取補償金	300	—
その他	381	8
営業外収益合計	1,130	3,852
営業外費用		
支払利息	6,514	12,114
為替差損	1,535	—
資金調達費用	20,593	—
その他	1,020	367
営業外費用合計	29,664	12,481
経常利益又は経常損失(△)	3,330	△21,689
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	18,377	29,449
その他	1,176	4,556
特別利益計	19,554	34,005
特別損失		
固定資産除却損	207	—
事業整理損失引当金繰入額	129	—
事業整理損	—	41,090
特別損失計	336	41,090
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	22,547	△28,773
法人税、住民税及び事業税	584	767
法人税等合計	584	767
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	21,963	△29,540
四半期純利益又は四半期純損失(△)	21,963	△29,540

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	21,963	△29,540
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,867	2,070
その他の包括利益合計	△3,867	2,070
四半期包括利益	18,095	△27,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,095	△27,470

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。